

注目企業のトップに訊く!

測量・造成・杭打ち フジワラが全面サポート!

測量、造成、砕石から杭打ちまで、元々土木工事を手がけてきたフジワラなら、ノウハウも設備もばっちり。特に異業種から参入する会社が二の足を踏む「杭打ち」は、オリジナル重機で低コストでスピーディ、かつ高い精度でフジワラが全面サポート。



「分散型モデル」でソーラー業界に新風を! フジワラが打ち出す 日本列島ソーラー協働 プロジェクト(仮)!!

メガソーラーをはじめ、大型案件を数多く手がけるフジワラから、またしてもワクワクするような耳寄り情報が届いた。それは、日本各地の異業種参入を促し、ソーラー業界をさらに広げる画期的なアイデア。その中身とは……?

「杭打ち」はフジワラにおまかせ!!



杭が打てなくて困ってる
そんな異業種会社と組む!

架台やパワコン、正確な測量器や杭打ち専用重機まで独自に開発、大手施工会社が手こずる案件をも、まったく新しい手法でクリアしていくフジワラ。その「次の一手」は、ソーラー普及の「分散型モデル」だという。

「パネル設置は何とかなるけど、造成や杭が打てなくて困ってる、そんな電気屋さんや実はいっぱいいると思うんです、地方には。そういうところとウチが組めば、グッと前進すると思いませんか? あと部材の調達です。クロージング傾向が強い流通の部分も、我々が入ることからできるから、ハードルがさらに下がるワケです。あとはそれぞれの強みを最大限に活かしてパートナーシップを築き、お客様の満足度をあげていく。そうすれば絶対もっと広がりますよ、ソーラーは。」

貴重なノウハウさえも、出してしまおう!

「例えば杭の引き抜き強度にしても、ウチはしっかりとした数字的根拠がある。JISのC8995って基準があつて、それに基づいて耐加重、固定加重、風圧加重、積雪加重、地震加重……全部計算してあります。」

地域の風土によって、異なってくるので、それこそポルト一本に至るまで構造解析してるんです、お金ばかりですけれどね。これって、当たり前といえば当たり前なんです。この基準自体を知らないEPCの営業担当だっているんですよ。

実は、架台の強度が全部この引き抜き強度と関連してる。そこをウチは総合的に見てるよってことなんです。

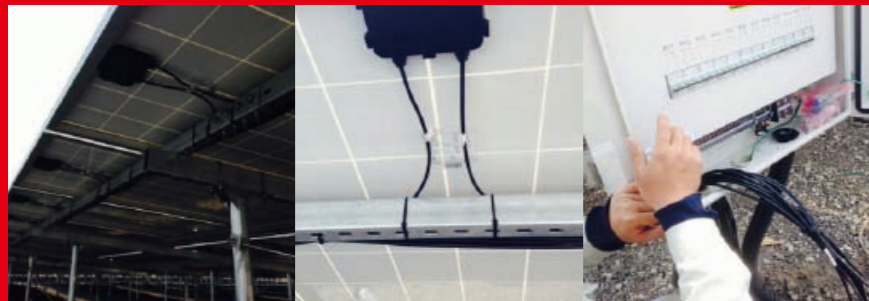
そして、その杭を効率よくスピーディに打ちたいけど、そんなことできるモーターが……従来の機械についてのモーターは非力でダメなんで、3倍のパワーが出るハイドロモーターも作ったりして(笑)。だからウチは1日200何十本も打てるんですよ。

もちろんフジワラの強みは、杭打ちだけに留まらない。しかし、木村氏には確信があるという。

「自分自身が異業種からの参入だったからわかる。自分の強みを活かして、そういう者同士がくっ付けば、太陽光はもっと一気に広がる。ドイツだってそうだったはずですよ。」

そして最後に木村氏がまとめた。「分散型でどんどん広めて行くんですよ。従来の中央集権型のやり方に、もはや限界が来てるのは、誰もが気付いているはずですよ。」

ストリング配線・接続



ここも、確かな技術とノウハウを持つ専門業者とのパートナーシップが物を言う部分。むしろ電気屋さんや屋根専門業者さんの方が得意のほう?

パネル設置



安全性やパネルの取り扱いなど、「ちょっとしたノウハウを踏まえれば、特に問題もなくこなせる作業のほう」(木村氏)。

架台設営



ポルト1本まで構造解析して耐久性を算出したフジワラの架台なら、作業効率、安心感ともに間違いない。実は、さらなる新架台の開発も進行中!

得意ジャンルを活かして 日本中に協働体制を構築!?

異業種の会社がソーラー業界に参入する場合に高いハードルになってしまう作業を、フジワラが請け持つことで、一気にハードルが下がる! さらに「ウチのノウハウを吸収して、地域のソーラーを引っ張って行って欲しい」(木村氏)。

独自開発のオリジナル重機も!



この世に存在しない、あるいは存在しても高い、使いづらい、入手しにくい……そんなものは、どんどん独自に開発してしまうのが、フジワラ流。これらのオリジナルマシンが、全国のソーラーを、スピーディかつ正確に仕上げて行く!?

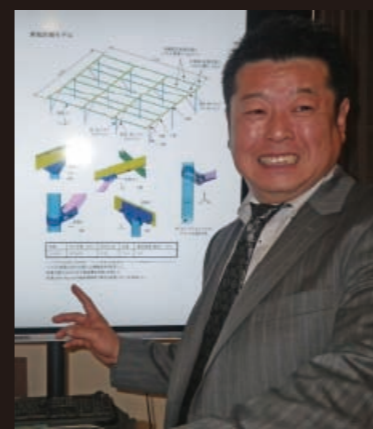


問い合わせ: 株式会社フジワラ エネルギー事業部
千葉県鎌ヶ谷市南鎌ヶ谷1-101-14
☎047-444-7600
www.megasolar-fujiwara.com

独自のノウハウも惜しまず共有



例えば、電線のセレクトや埋設といった、フジワラならではのノウハウも、「どんどん吸収してもらつつもり」と語る木村氏。そうすることで、その地域に業界を引っ張るリーダーを生み、結果日本のソーラー業界が一歩も二歩も前進することになるからだ。なんともスケールのデカイ話ではないか!



株式会社フジワラ
代表取締役
木村 理氏

もともと土木工事を中心に手がけてきた株式会社フジワラの木村氏。持ち前の創造力とバイタリティ、行動力にアジアとのネットワークをフル活用し、他所にはできない商品を多数生み出す。まさに業界の風雲児的存在。